



ELSEVIER



一般社団法人
日本看護管理学会
The Japan Academy of Nursing Administration and Policies

共催：第 29 回日本看護管理学会学術集会 / エルゼビア・ジャパン株式会社
ランチョンセミナー 21

選ばれる職場へ！ 看護師の確保・定着を支える医療 DX ツール ～ラダー別研修 e ラーニングや疾患情報検索ツールの活用～

近年、全国的に看護人材不足が深刻な問題となっており、持続可能な人材確保と定着が重要なテーマです。少子高齢化社会の進展や医療の高度化に伴い、看護職の需要はますます高まっていますが、実際には人材の確保や定着が難しく、多くの医療機関が頭を悩ませています。本セッションでは、エルゼビアが提供する医療 DX ツールを活用し、看護部の人材戦略や職場環境の改善に取り組んでいる 2 つの施設から具体的な事例を紹介し、看護人材の確保・定着という共通課題において、医療 DX ツールが果たす役割やその効果について具体的な事例を通じて考えます。

座長

北海道大学病院 看護部 岡林 靖子 様



講演 1

新人看護師の離職 10 年間ゼロ！を支える看護 e ラーニング
『ナースング・スキル』を活用した『研修転移』のしくみ作り

砂川市立病院 看護部長 細海 加代子 様



北海道の地域センター病院である砂川市立病院から、新人や継続教育の場でラダー別プログラムを導入する中、研修で得た知識やスキルをいかに「現場で実践し、成果を出す」しくみを構築し、職員のやりがいやモチベーションに繋げている、同院ならではの取り組みを紹介します。

講演 2

看護部からのアプローチ：『今日の臨床サポート』を活用した
職場環境の向上

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
看護本部長 渋江 明美 様



岡山県の中核医療を担う倉敷中央病院では、看護部が主体となり疾患情報検索ツール「今日の臨床サポート」を導入し、業務の効率化や職場環境の改善を図り、看護人材の定着を促進しています。具体的な活用事例をもとに、職場の魅力を高め、看護師のエンゲージメントを向上させる取り組みを紹介します。

日時 2025 年 8 月 23 日(土) 12:10 ～ 13:10

会場 第 12 会場 (グランドメルキュール札幌大通公園 2F リージェントホール)

※ 事前申込制 (本学会 HP にて 7 月上旬より申込受付)

問い合わせ エルゼビア・ジャパン株式会社 マーケティング部 ☑ marketing_jp@elsevier.com